**2020年度 東京農工大学グローバルイノベーション研究院助教　応募申請書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 応募学府・分野 | エネルギー分野　（エネルギー化学、電気化学蓄電材料とデバイス及びそれらの関連分野） | | 本　人　写　真  （縦40mm，横30mm以上  で枠内に，胸から上） |
| 氏　　　　　　　　　名 |  | 男  女 |
| ローマ字（姓，名） |  |
| 生　　年　　月　　日 | 年　　月　　日生  　（2021年4月1日現在　　歳） | |
| E-mail　アドレス |  | |
| 所属 | ●●大学大学院○○部門　研究員 | | |
| 現　　　住　　　所 | （〒　　　－　　　　） | | 電話 |
|  | | Fax. |
| 連　　　絡　　　先＃  （該当するものに○印を記入） | （　　）現住所　　　　　（　　）勤務先　　　　　（　　）その他　（下記に宛先を記入） | | |
| （〒　　　－　　　　） | | 電話 |
|  | | Fax. |
| 学　　歴 | ※大学以降の学歴を記載する．  (入力例)  　2009年4月～2013年3月　　○○大学○○学部○○学科　卒業  　2013年4月～2015年3月　　○○大学大学院○○研究科　博士前期課程修了  　2015年4月～2018年3月　　○○大学大学院○○研究科　博士後期課程修了 | | |
| 職　　歴  （または研究歴）  ※列幅は変更可能 | (入力例)  　2016年4月～2018年3月　　日本学術振興会　特別研究員PD  　2018年4月～現在　　○○大学大学院○○研究科　特任助教 | | |
| 学位取得年月 | 年　　　　　　月 | | 学位名[　　　　　　　　　　　　　　　　] |
| 学位取得大学 |  | | |
| 学位論文題目 |  | | |

**注意**

合否の通知も含めて連絡は原則としてE-mailで行いますが，E-mailで連絡できないときや緊急に連絡する必要がある場合には，電話などで連絡する場合があります．

応募書類は返却いたしません．

推薦者情報　（2名）

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 所属機関・部署（学部・部門等） |  |
| 役職 |  |
| 連絡先 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 所属機関・部署（学部・部門等） |  |
| 役職 |  |
| 連絡先 |  |

●以下、ご記入にあたり、次の点にご留意下さい●

１．項目ごとに詳細記入の上、該当する項目については総計数を最上部の表に記入．

２．記入事項の無い項目については「該当無し」と記入.（項目については削除しないこと.）

３．研究業績全てについて記載すること．

４．記入容量に制限がない項目については、記入量に応じて欄を拡大・縮小して構いません．

**研究実績**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学術上の論文・著書等 | | | | |
| ①論文（査読有のみ） | | ②著書 | | ③解説・総説等 |
| 報  （総論文数） | | 報 | | 報 |
| 内、筆頭著者論文 | 内、責任著者論文  (筆頭著者論文を除く) | 単著 | 共著 |  |
| 報 | 報  ※注１ | 報 | 報 |
| ①の内、国際共著論文の数　　　　　　報 ※注２  ①の内、Web of Science Core Collectionの論文数　　　　　　報 | | | | |

※　注１　論文に責任著者であることが明記されているものに限る.

※　注２　外国の機関に所属する者との共著論文で、論文に当該外国の機関名が明記されているものに限る.

※　注３　複数項目に同じ論文をダブルカウントしないこと.

1. **学術上の論文・著書等（本人にアンダーライン）**

【筆頭著者論文（査読付．単著論文を含む）】

　国際共著論文には先頭に◎印をつける．被引用数も記載．

1. NOKO, T. and XXX, Y., “XXX……………….,” *Fluid Dynamics Research* **410** (2008), pp.xx-yy.

◎ 2． ．．．

3.

【責任著者論文（査読付．筆頭著者論文を除く）】

　国際共著論文には先頭に◎印をつける．被引用数も記載．

◎1. XXX, Y. and NOKO, T. , “XXX……………….,” *JSME Journal of Fluid Science and Technology* 1(2) (2008), pp. xx-yy.

2. ．．．

3. ．．．

【その他の論文】

　査読付き，査読無しを明記．国際共著論文には先頭に◎印をつける．

1. 農工太郎, “○○○……………….,” ・・学会論文集, **70**-xxx B (2007), pp. xx-yy.

2. ．．．

【著書】

単著, 共著に分けて記載すること.

1. 農工太郎，XXXX, “第1章 第1節　YYYY,” ZZZ (AAA編，東京大学出版会，2009), pp. xx-yy (分担執筆)

2. ．．．

1. **査読つき国際会議，解説・総説等（本人にアンダーライン）**

【査読つき国際会議Proceedings】

1. NOKO, T., XXX, A. and YYY, Y., " XXX……………….," *AIAA Paper 2001-0001,* 2001

2. ．．．

【解説、総説等】

1． ．．．

2． ．．．

1. **その他の業績（本人にアンダーライン）**

【国際会議発表（査読無し）】

基調講演、招待講演の場合にはその旨を付記すること.

1. NOKO, T, ．．．．

2. ．．．

【その他特記事項（特許など）】

特許については申請中と取得済みを分け，共願者を明記すること.

【受賞（共同受賞者を明記）】

【科学研究費補助金（年度，題目，金額を明記）】

・代表者分

・分担者分

【その他外部資金（年度，題目，金額を明記）】

・代表者分

・分担者分

**国際的な連携活動について**

・海外研究機関との国際共同研究実績，国際的な連携活動について具体的に記載

**社会貢献活動の実績**（審議会委員，学会活動状況等）

**その他特記事項**（所属機関の委員会委員等）